

筋炎特異的自己抗体による若年性皮膚筋炎の臨床分類に関する研究

1. 研究の対象

当院へ通院歴のある若年性皮膚筋炎の方のうち、2011年1月～2016年12月までに発症もしくは病勢の悪化を認め、筋炎特異的自己抗体の測定を行った方

2. 研究目的・方法・研究期間

皮膚筋炎の方は筋炎特異的自己抗体と呼ばれる免疫学的な特徴により、臨床症状に違いがあることが知られています。当院通院中の若年性皮膚筋炎の患者さんにおいて、筋炎特異的自己抗体の違いにより過去の報告と同様な臨床的な違いがあるかを検討し、日本人の小児患者さんにおいて、同様な傾向がみられるかどうかを調べます。この検討を行うことにより、予後の推定や治療の選択に役立つ情報などを得られる可能性があります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2011年以降に若年性皮膚筋炎を発症もしくは病勢が悪化した方は、診療に必要な情報を得るために筋炎特異的自己抗体を測定しています。この抗体の情報と症状などの臨床情報について診療録を用いて検討します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

あいち小児保健医療総合センター

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

研究責任者：岩田 直美